

7 本時の学習

(1) 本時の目標

組み合わせについて、落ちや重なりがないように調べる方法を考える活動を通して、図や表などを用いて調べる方法やそのよさを理解することができる。

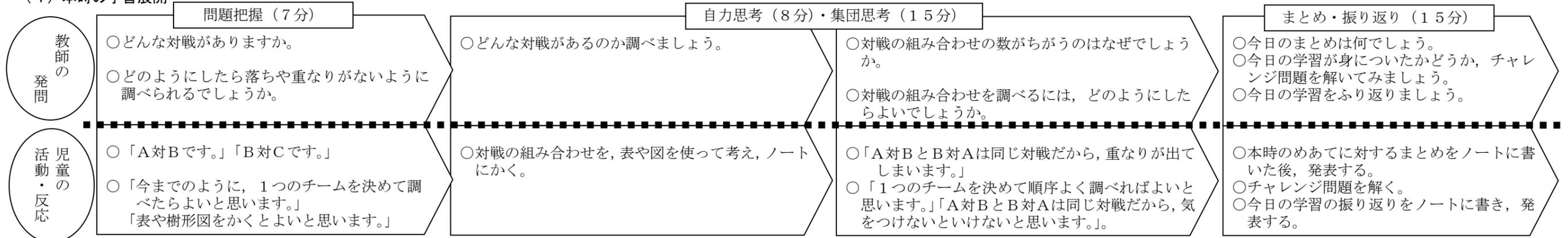
(2) 本時の評価規準

イ 事象の特徴に着目し、組み合わせについて、落ちや重なりがないように、図や表を用いて筋道立てて考え調べている。

(3) 本時で育成したい資質・能力

D 自分の言葉でまとめと振り返りを書き、自分の学びの成果を実感している。

(4) 本時の学習展開



11/26
めあて

問題

自力思考

順序よく整理して調べよう

1つのチームを決めて、対戦の組み合わせを順序よく調べよう。

A, B, C, Dの4つのチームで、バスケットボールの試合をします。
どのチームも、**ちがったチームと1回ずつ**試合をするとき、**どんな対戦があるか**調べましょう。

C-A	C-B
B-B	B-A
C-D	D-A
B-B	A-D
A-D	A-A

落ちや重なりがないように調べるには?!

・1つのチームを決めて
・表や樹形図を使って

樹形図

A対BとB対Aは同じ組み合わせ

重なり

すべてを書き出す

同じ組み合わせを消す

落ちがない
△ 数が多いと書くのが大変

表

	A	B	C	D
A		○	○	○
B			○	○
C				○
D				

同じチーム=対戦しないところ
…ななめの線

同じ組み合わせには○をつけない

アイデア★

同じ組み合わせは1本の直線

対戦は全部で6通り

まとめ

チャレンジ

ふり振り返り

落ちや重なりがないように、対戦の組み合わせを調べるには、

- ・1つのチームを決めて順序よく調べる。
- ・**重なりを1つとみる。**

身のまわりから、並べ方や組み合わせ方の学習が使える場面を見つけましょう。また、どんな場合があるか調べましょう。

4人が学習用品を交換します。

カレーせんべい、グミ、ラムネ、ドーナツの4つのお菓子の中から、ちがう種類の3つを選びます。

発表する順序は、何通りあるのかな。

6×4=24

24通り

どんな並び方があるのかな。

4通り

何通りの並び方ができるのかな。

<p>○指導・支援</p> <p>⑦ ⑧ ⑨ 算数評価</p> <p>⑩ ⑪ ⑫ 資質・能力評価</p>	<p>○対戦カードをランダムに提示し混沌とした状況を作ることによって、児童が「整理したい」と感じられるようにする。</p> <p>○前時までの学習を想起させ、落ちや重なりがないように調べるためには、1つのチームを決めて調べ、樹形図や表を使えばよいという見通しを持たせる。</p>	<p>○組み合わせを調べるための表や図をかいた児童には、自分の調べ方が友達に伝わりやすいように、言葉での説明を付け加えさせる。</p> <p>○組み合わせを調べる方法を思いつかない児童には、机間指導の際、ヒントカード(すべてを書き出し重なりを消すパターン)をわたす。</p> <p>⑩ 事象の特徴に着目し、組み合わせについて、落ちや重なりがないように、図や表を用いて、順序よく筋道立てて考え、調べている。(ノート)</p>	<p>○対戦の組み合わせの数がちがう理由を話し合わせ、対戦の組み合わせに重なりがあることに気付かせる。</p> <p>○全員の思考を深めるため、図や表を使って他者説明や補足説明をさせたりする。</p> <p>○1つのチームを決めて順序よく調べることで、A対BとB対Aを同じ1通りとして数えることに気付かせる。</p>	<p>○本時のめあてに対するまとめを自分の言葉で書かせる。</p> <p>○適用問題で、順序を求めるのか、組み合わせを求めるのかを判断させる。</p> <p>⑫ 自分の言葉でまとめと振り返りを書き、自分の学びの成果を実感している。(ノート)</p>
--	---	---	--	--